



ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of District 260

国際ロータリー第260地区
塚田 和男

〒380 長野市東町576
ホテル長野国際会館内 PHONE:0262-34-3435
F A X:0262-33-3655

Rotary Brings Hope

ロータリーは希望をもたらす

District 260

KAZUO TSUKADA

Hotel Nagano Kokusai Kaikan
576 AGATA-MACH, NAGANO CITY
JAPAN 〒380/PHONE:0262-34-3435
FAX:0262-33-3655

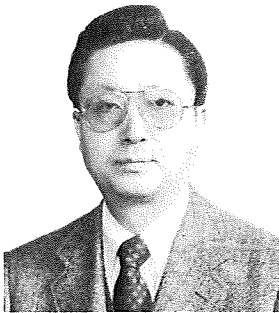
＝ 4月は雑誌月間 ＝



塚田和男



インド人もやってきた



ロータリー友の会
第260地区委員長
磯村 浩隆

私には綿が一番。肌合良く多様で飽きが来ない。英語のコットンには人を愛する意味がある。50年前の米国はコットンクラブと言うナイトクラブもあった。カウントペーシー、デュークエリントン、ルイアームストロング等が活躍。この綿に就いて日本の古里を追ってみた。

大古時代の本綿：今の綿とは無縁。楮の皮が材料。既に木綿幣（祭祀用ご幣）の存在も「ゆう」を漢字の本綿に当てたもの。西暦470頃、秦の帰化人が諸国に桑を植え絹を織る。綿は真綿の事で繭が原料。秦は波陀・肌に同じ。

799年9月頃三河国の海岸村に大事件が起る。延暦18年7月男1人小船で三河国に漂着。服装

は背中に布、パンツのみ、左の肩に紺の布を袈裟掛け。年20位、身長5尺5分、耳の長さ3寸余。言語不通。何国人とも不明。時の三河は港湾多く帰化人の多数定住あり。彼等が男を崑崙人（天竺人）＝印度人と呼ぶ。常に一張の琴を弾き悲しく歌い舞う。携行の壺に草綿の種あり。持物を売り望んで村西方の川原寺に小屋を建て住む。村人の憩ともなる。翌年朝廷が和歌山・兵庫・四国・福岡の大宰府等に種を蒔かせる。栽培簡単。滋賀・大阪の国分寺に移り後に僧となる。「大日本史」・「類聚国史」・「日本後記」より。

以後相当量中国朝鮮の綿布輸入があった。家康の江戸時代は三河出の江戸本綿問屋も発展。村人は地藏堂に男を綿祖神として崇めた。明治中頃天照大神と新波陀神としての天竹社を隣地に建てた。参拝者多く紫の布団を親に贈ると慶事あり、内に入れる御札が大量関東に送られたが凡10年前。綿神漂着地：西尾市天竹町天竹神社。

印度人の綿種渡来後約1,200年。藤原の和魂漢戈・明治以後の和魂洋戈をも通して綿は着肌・常にファッショナブル。同時に伝統・寛容・したたかさを持った綿は我々の生活の中に生き残り豊かさを与へ続けて呉れる。

I.G.F. 報告

I.G.F.をふり返り

尾張第一分区代理 **小嶋 洋一**

本年は尾張第一分区が従来の20クラブから、尾張第一、名古屋第一、名古屋第二の3分区に分かれて初めてのI.G.F.でしたので、尾張第一分区5クラブだけの小規模なI.G.F.になりましたが、小規模とはいえ、I.G.F.を開催する苦勞に変わりがある訳でなく、ホストをしていた

いただきました東海ロータリークラブの皆様のご努力に心から感謝申し上げる次第です。

午前中は「会長賞プログラムに就いて」というテーマで、このテーマを通じてロータリー全体の一般性格や計画等に就いて研究討議を行い、ひいては新入会員の教育の一端も担えるよう試みました。又、午後は財団奨学生1名、青少年交換留学生2名の体験談を生声で聞き、国際奉仕への理解を深める機会を作ることができました。

手続要覧からみたI.G.F.の在り方に就いては



まだまだ問題も多く残されており、今後も毎年同じ議論が繰り返されることと思いますが、とすると形式的に流れがちな I.G.F. を、実質的な実のある研究討議の機会になるよう努力しましたが、この目的は、或る程度達せられたのではないかと考えております。

当日、遠路わざわざご出席いただきました塚田ガバナー、アドバイザーとしご出席いただきました奥谷、福田両パストガバナー初め特別出席者の皆様のご指導に心からお礼を申し上げます。

名古屋一円の合同I.G.F.

名古屋第一分区分代理 **今井 富夫**

昭和62年2月1日は従前の尾張第一分区分が名古屋第一、名古屋第二、尾張第一の三分区に分割されてから第一回目の I・G・F 開催日という思い出深い一日になりました。当日は天候も快晴であり、会場の名古屋観光ホテルには塚田ガバナーを始め特別出席者のご来臨を仰いで華々しく開催することができました。この会がスムーズに取り運びましたのも偏にご出席頂いた会員の皆様のご協力と執行部の皆様の並々な努力の賜と思います。

ここで、I・G・F 開催にあたって特に留意しました点を列挙しまして後日他クラブが会を举行される際の参考に供したいと思います。

1. 名古屋第一分区分と名古屋第二分区分が合同で行いました。



2. 名古屋第二分区分が催告を全面的に名古屋第一分区分に委任されたので会の進行には何のトラブルもなくスムーズに行われました。

3. 今回の I・G・F は尾張第一分区分が別途独自に催告されましたので、知多を除いた名古屋一円の集会となりました。
4. 当日は日曜日の為午前をカットして午後からの開始としました。
5. 従ってコーヒープレイクの時間もカットして席上で行った代りにピアノの演奏で十分に気分をほぐして頂きました。
6. ガバナー以外のスピーカーは改めて外部からお招きせず、名古屋南ロータリークラブの内から二名の方に発壇して頂きました。
7. 最後の立席パーティーは簡潔ではありませんでしたが和やかで雰囲気を取り上げました。従来の昼食の弁当を席上で食するよりよかったと思いました。



以上の点におきまして、今回の集会は予想以上にいい評判を頂いて嬉しく思っています。但し、特別出席者の方にご発言を頂く機会がなかった事と、折角の素晴らしいお二人のスピーカーに会員との質疑応答の時間がなかった事を反省しております。



I.G.F.をふり返り

名古屋第二分区代理 **尾関 重雄**

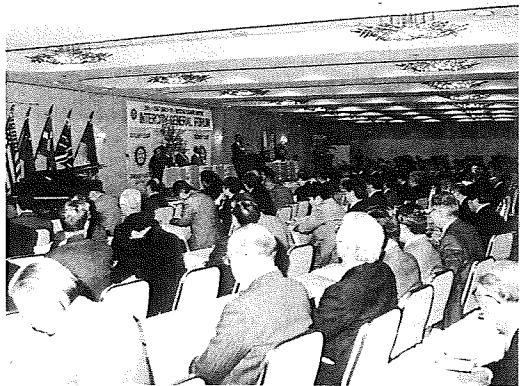
まず以てI.G.F.では塚田ガバナーはじめ、川瀬、小川、両講師並びにロータリー会員の方々の絶大なる御協力により無事に終了出来ました事に厚くお礼申し上げます。

名古屋第1、第2分区のI.G.F.は青少年問題社会奉仕問題で会合を持ちました。昨日あるクラブのウィークリーを読んでいましたら、I.G.F.はロータリーの諸問題について情報交換と教育及び友情を暖める手段として自由討論を行うとなつて居るそうです。そこで私は社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、等と色々奉仕はありますが、大局的に見ますと「奉仕は奉仕に通ず」と云うことでないでしょうか。

クラブ活動としての奉仕については、ロータリーは確に社会奉仕を共通目的にした団体であると云うことです。けれどもその内容や運営等についてはめいめいの地域社会の特異性に応じて、またメンバーの能力に準じて各々クラブごとに自由な創意工夫が払われるべきでしょう、

そうした意味での質的なクラブ間の競合はあってもよいが、前年度の踏襲だけでは進歩が無いと思います。私達はあくまでもクラブライフを楽しみつつ分かれてこそ、ロ応の奉仕への取り組む姿勢が貫一タリークラブは存続し成長するのでないでしょうか。常にクラブを愛し友情を密にし楽しいライフづくりへの努力が取りも直さず奉仕の道を開いてくれるものだと思います。

所感を綴るに当り私は結論として奉仕の心の有無が最も重要であると思います。



I.G.F.をふり返り

西尾張分区代理 **箕浦 弘美**

2月22日、第260地区西尾張分区I・G・Fは西春日井ロータリークラブの献身的なホストのも



と清洲町民センターにて塚田和男ガバナー、安野譲二パストガバナーをお迎えして、分区内250余名の出席を得、開催されました。

先ず記念講演には、「人と人とのふれあい」と題してパスト分区代理大須RC会員山田昇平氏が今日までの人生体験をもとに、様々な人々との出会い、ふれあいを語られました。

午後からのフォーラムでは、主テーマ「甦ろうロータリー」副テーマ「これで良いのかロータリー」を基本に分区内で創立の最も古い一宮ロータリークラブ会長太田治幸君、創立の一番新しい尾張中央ロータリークラブパスト会長長谷川淳一君、ホストクラブ西春日井ロータリークラブ副会長藤井忠君三名のパネリストによる1. 例会出席について、2. 会員増強について、3. 奉仕について、の3つの問題点についてそ



それぞれの意見発表が行なわれました。

特に例会出席については、それぞれ個性豊かな発表がなされました。太田パネリストは、今日の日本国内における円高不況による経済状況の中、100%出席を強いる必要はない。70%を目度にどんどん休みなさい。ただしずる休みはなくしましょうという意見、長谷川パネリストは、規約通り100%出席は当然であり、出られない会員は、極端な言い方であればRCをおやめになれば良いと両者真向からの意見が出されました。それについて会場への問いかけに、会場か

らも積極的な発言が多数あり、盛り上がりある和やかなI・G・Fでありました。

本年は愛知、長野の第260地区最後の年であります。ガバナー講評の中で塚田ガバナーも感慨深げにお話をされ、今後のI・G・Fもフォーラムが取れI・G・Fすなわち近隣都市連合会ということで今後より一層分区内が情報交換を密にされ、活躍されんことを切望されていました。終りにのぞみ、今日のこの一日が参会者の皆さんの胸の一隅に止どまることを願いつつ止筆いたします。ありがとうございました。

一年間貴重な見聞の場を与えられて

三河第二分区代理 田中 邦夫

心のこもった奉仕活動。それは過日の当分区I・G・Fの席上で、12RC14名のロータリアンが熱意をこめて発表された新プロジェクト報告を聞きながら、しみじみと私が痛感し、発見した、またとない貴重な収穫でした。

そして各RCにとっても、己れを知り、他を顧みることの出来たすばらしい情報交換の場になったであろうと満足しています。

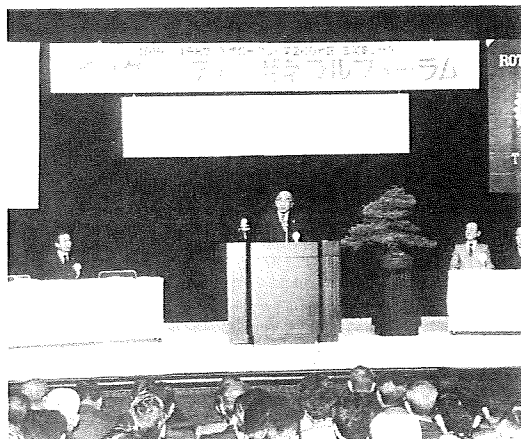
それぞれ発表手法も異なり、成果も評価もいろいろあるとは思いますが、ロータリアンにとって最も大切なことは、心のこもった思いやりのある善意こそが奉仕活動すべての行動の源泉であることを教えられた感銘に、最高の敬意を表し、大きな喜びを感じています。

ロータリーの奉仕活動は奇想プロジェクトも、ときには好ましいが、常想プロジェクトであることの方がより好ましいことではないでし

ょうか。無理のない、少なくとも神経をすりへらす様なプロジェクトでないことの方が、年々新鮮な奉仕活動を誘出し、成功させる秘訣のように思われますが。

兎に角この一年間本当に楽しい貴重な見聞の場を与えていただいて感謝しています。

尚、当日発表の新プロジェクト14題は15名の審査員のみなさんから合格の○印をいただきましたことを申し添え御報告申し上げます。



意義ある業績賞に田原クラブ

ガバナーズレターNo.5 地区ニュースでお知らせした田原ロータリークラブの25周年記念事業「高校生中国研修旅行」は、去る12月10日意義ある業績賞地区選考委員会に於

て、1986～87年度国際ロータリー第260地区「意義ある業績賞」に決定いたしました。心からお喜び申し上げますとともに地区協にて賞状が伝達されます。



WCSだより

(世界社会奉仕小委員会)

1. 地区レベル活動

地区W・C・Sチーム一行4名はこの2月17日より20日にかけ、台湾には1プロジェクト、フィリピン第380地区には3プロジェクト、第381地区には21のW・C・Sプロジェクトを現地にて直接実施して参りました。特に第381地区にはその地区大会の式場でボーマー元RI会長及びガバナー他全地区ロータリアン多数参列され寄贈式が盛大に行われ両地区の親善と理解に極めて効果があったと信じます。

●A. 地区レベルWCS(381地区)

日時/1987年2月20日

場所/第381地区大会式場 マカティ市
インターコンチネンタルホテル

協力クラブ	プロジェクトの内訳	寄贈金額
1. パラナケ	悪習及び口蓋治療 (WCS No.1504) みつくり手術並びに歯形整形治療と発声訓練	US \$ 500
2. パサイ	Bring Hope 家族プログラム 貧困家庭への金銭貸付、同子弟への奨学金	US \$ 500
3. ダウンタウン マニラ	無料タイプライター教室プログラム 職業訓練所にて学生にタイプライターを貸与させるに要する中古タイフ購入費	US \$ 500
4. ラス ビナス	受刑者教育プログラム (WCS No.2111) モンテネルバ刑務所内の中絶受刑者に対する更生教育	US \$ 500
5. パサイ ミヤ	保健衛生プログラム 地域貧困家庭に与える医療歯科治療および健康並びに栄養教育	US \$ 500
6. マカティ ノース	a 奨学金制度資金 b 眼科歯科眼科の無料クリニック c 麻薬防止運動	US \$ 500
7. サンミゲル マニラ	給食センター・プログラム 週6日30人の栄養不良児童への給食	US \$ 500
8. パサイ シラガン	スーパースキテン 週1回1500人への給食送付 農業、家畜、大工の技術教育	US \$ 500
9. モンテネルバ	不法住居スラム地域消毒	US \$ 500
10. キャベテ	技能訓練所 (WCS No.2130) 同クラブの運営する縫製、大工、機械、塗装、電気の教材。	US \$ 500
11. マニラ・ミッドタウン	囚人教育プログラム マニラ市刑務所に於ける囚人への社会復帰教育	US \$ 500
12. ラバ スレイマン	眼病患者治療費援助 フィリピン セネラル病院に対する財務的援助	US \$ 500
13. ユニヴァシテストリクト	義足プロジェクト 事故または病気のため脚をなくした貧困者に義足をおくる奉仕	US \$ 1000
14. バグンバヤン	栄養不良児への給食活動 地域内の栄養不良児童に	US \$ 2000
15. マンブラオ	辺境地域における医療および歯治療	US \$ 500
16. デル ビラ	同 上	US \$ 500
17. サン ホセ、ミンドロ島	同 上	US \$ 500
18. プエルト プリンセサ、パラワン島	同 上	US \$ 500
19. ブルックス ポイント パラワン島	同 上	US \$ 500
20. パラニヤク	ファミリーデイケア センター 母親生計プログラム	US \$ 500
21. パンデー ビラ	子供及び大人への給食奉仕	US \$ 500
		(小計 US \$ 12500)

●B. 地区レベルWCS(380地区)

日時/1987年2月19日

場所/第380地区ガバナー主催会議

ケズン市 キヤメロットホテル

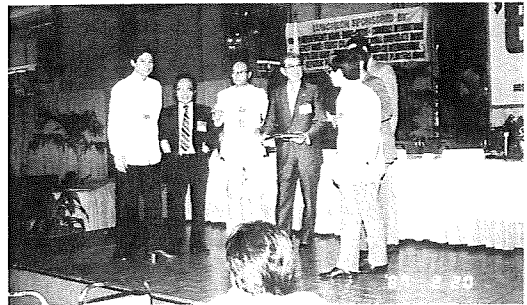
協力クラブ	プロジェクトの内訳	寄贈金額
1. ニューマニラ ハイッ	貧困者への無料歯科治療	US \$ 500
2. ビヤナバト シランガン	同クラブの栄養給食センター活動	US \$ 500
3. シランガン マリキナ	麻薬乱用防止およびリハビリ計画	US \$ 500
		(小計 US \$ 1500)

●C. 地区WCS(345地区 台湾)

日時/1987年2月17日

場所/台北市

協力クラブ	プロジェクトの内訳	寄贈金額
1. 国立台湾大学工学院機械系	日本の学術専門図書購入費	Y 200000
		=====
総計		US \$ 14000
		及び
		JPY 200600

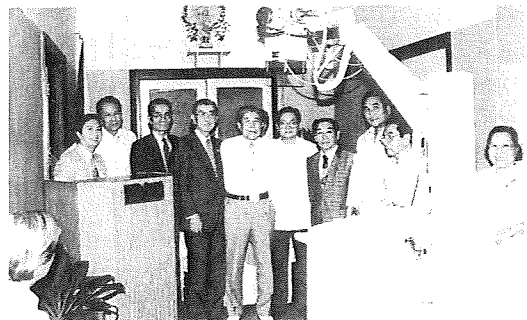


2. 分区レベル活動

「X線装置及び医療機器寄贈プロジェクト」

このプロジェクトは二年越しの特別プログラムとなりましたが、我々地区W・C・Sチームが現地各寄贈先引渡式に参加して、完了いたしました。その収支報告及び実施配分について報告いたします。

地区始って以来最大規模のこの活動がなされましたのも、地区内の全分区がこぞって御協力のためものと感謝いたします。





●R.I.260地区区分レベルWCS特別事業

対フィリピン「X線装置及び医療機器寄贈プロジェクト」収支報告（昭和62年2月14日）

A 収入の部

1. 前年度募金繰越

尾張第一分区分	882,500円
東尾張分区分	573,000円
西尾張分区分	571,000円
蒲郡クラブ	50,000円
定期利子	9,313円
計	2,085,813円

2. 本年度募金

尾張第一分区分	344,000円
名古屋第一分区分	943,000円
名古屋第二分区分	559,000円
東尾張分区分	637,000円
西尾張分区分	561,000円
三河第一分区分	783,000円
三河第二分区分	722,500円
東信分区分	347,000円
北信分区分	422,000円
南信第一分区分	750,000円
南信第二分区分	503,000円
計	4,549,500円
合計	8,657,313円

B 支出の部

1. X線装置 東芝KCD-10M-7	2式	¥2,520,000	¥5,040,000
2. 心電計 日本光電ECG-6511	1台		¥240,000
同 架台	1台		¥27,000
同コードハンガー	1台		¥22,000
顕微鏡 日本光学SEB-3	1台		¥161,000
酸素 Tent アトムOX61SC	1式		¥520,000
海上輸送費 SEA LAND INC.	1式		¥77,878
乙仲事務費・通関料	1式		¥17,398
3. 医療資材薬品購入費現金寄贈	内訳別紙 (US\$ 16,302)		¥2,552,037
合計			¥8,657,313

分区分レベル 付1

現金寄贈内訳 金2,552,037円=16,302ドル

1. QUEZON CITY GENERAL HOSPITAL	X線フィルム・薬品	\$1,000
2. OSPITAL-ng MAYNILA	同上	\$1,300
3. PARANAQUE COMMUNITY HOSPITAL	医療機材・薬品	\$4,000
4. RC of NAVOTAS, METRO MANILA WCS Project	X線装置他医療機器購入資金	\$4,000
5. RC of CABANATUAN	市内2公立病院への無料治療費資金	\$4,000
6. MALABON ROTARY FOUNDATION Inc. WCS Project No.1892	医療資材基金	\$1,002
7. RC of SAN FRANCISCO DEL MONTE	同上	\$1,000
wcs program No.1368 Reg.No.3868		
合計 \$16,302		

●分区分レベルWCS特別事業

「X線装置及び医療機器寄贈プロジェクト」

分区分別配分表

贈呈式日:1987年2月18-19日 於:フィリピン

1. 寄贈先	ケゾン シティ ゼネラル ホスピタル	
寄贈協力	カムニン ロータリークラブ (380地区)	
寄贈品	X線装置	壹台
	X線フィルム及び医薬品購入費	壹千ドル
贈呈者	東尾張分区分	
	西尾張分区分	
	三河第一分区分	
	三河第二分区分	
2. 寄贈先	オスビタル イン マニラ	
寄贈協力	バクンバヤン ロータリークラブ (381地区)	
寄贈品	a. X線装置	壹台
	b. X線フィルム及び医薬品購入費	壹千参百ドル
寄贈者	尾張第一分区分	
	名古屋第一分区分	
	名古屋第二分区分	
	及び	
	前年度尾張第一分区分 全クラブ 20クラブ	
3. 寄贈先	パラニャケ コミュニティー ホスピタル	
寄贈協力	バラヤク ロータリークラブ (381地区)	
	バクンバヤン ロータリークラブ	
寄贈品	a. 心電計	壹台
	b. 顕微鏡	壹台
	c. 酸素 Tent	壹台
	d. 医療資材購入資金	四千ドル
寄贈者	東信分区分	
	北信分区分	
	南信第一分区分	
	南信第二分区分	
4. A WCSプロジェクト	無料診療所のX線装置ほか医療設備購入資金	四千ドル
援助クラブ	ナボタス ロータリークラブ (380地区)	
B WCSプロジェクト	公立及び州立病院に無料診療運営援助	四千ドル
援助対象クラブ	カバナツアン ロータリークラブ (380地区)	
寄贈分区分	東尾張分区分 1985-1986	
	西尾張分区分 同上	
5. A WCSプロジェクト	地域貧困住民に無料診療ならびに治療を	壹千式ドル
	(No.1892) 実行しているロータリー診療所の運営費	
	特にX線フィルム購入費	
援助対象クラブ	ブラボン ロータリークラブ (380地区)	
B WCSプロジェクト	SFDM財団の無料診療及び職業訓練の運営費	壹千ドル
	(No.1368)	
援助対象クラブ	サンフランシスコ テルモンテ ロータリークラブ	
寄贈分区分	東信分区分	
	北信分区分	
	南信第一分区分	
	南信第二分区分	
=====		
		寄附合計 現物 ¥6,105,276
		現金 ¥2,552,037
		(\$16,302)
		総計 ¥8,657,313

3. クラブレベル活動

ロータリー年度後半期（1月—6月）に入っております。各クラブの単独W・C・S活動についてお知らせ下さい。



第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1986年12月31日現在(単位U.S.ドル)

クラブ名	会員数	本年度累計		達成率 (%)	上位への 必要額	寄付額累計
		無条件寄付	使途指定寄付 ボリオ その他			
あ ま	85	880.74		10,200	334.90	75,684.74
安 城	72	2,100.00		7,100	634.32	48,746.91
渥 美	60	59.00		2,600	125.40	13,911.23
尾 西	54	540.00		5,900	227.34	29,768.37
茅 野	39	.00		3,000	17.16	8,143.84
富 士 見	37	.00		2,300	105.82	7,183.99
蒲 郡	78	1,750.00		4,400	475.02	31,425.06
白 馬	39	.00		3,600	287.82	12,131.14
半 田	71	983.74		7,400	396.89	47,901.01
半 田 南	46	2,580.00		4,900	338.56	20,782.84
碧 南	72	1,931.08		5,000	177.12	34,600.39
東 知 多	52	2,000.00		6,700	451.36	30,520.57
一 宮	95	480.00		5,100	407.55	44,982.90
一 宮 北	82	840.00		5,500	115.62	41,004.07
飯 田	93	1,000.00		6,400	214.83	48,786.09
飯 田 南	83	335.38		5,600	412.51	40,412.36
飯 島	34	.00		8,900	331.84	29,154.70
伊 那	81	.00		6,500	416.34	47,165.99
稲 沢	56	1,000.00		5,400	191.52	27,732.04
犬 山	78	2,626.85		7,600	638.82	54,758.27
一 色	52	285.00		4,000	394.68	20,838.20
岩 倉	35	340.00		3,200	176.40	11,543.79
刈 谷	87	5,771.54		8,800	419.34	70,331.72
軽 井 沢	45	2,000.00		6,500	412.20	25,112.86
春 日 井	80	8,000.00		9,900	1.60	77,336.97
木 曾	46	44.00		6,400	65.78	30,566.73
駒 ヱ 根	65	.00		9,400	483.60	56,984.23
小 牧	70	920.00		7,900	119.00	45,914.18
小 諸	61	.00		9,300	226.92	51,145.95
江 南	64	315.00		8,100	32.00	51,172.28
丸 子	38	70.00		2,600	74.48	9,399.65
松 川	67	.00		4,400	97.82	20,902.72
松 本	72	730.00		6,900	184.32	52,100.24
松 本 南	81	1,260.00		7,100	227.61	58,186.73
松 本 西南	53	.00		6,500	414.46	29,185.06
南 佐 久	34	35.99		3,800	167.28	10,488.21
箕 輪	32	102.85		7,000	221.44	21,008.70
長 野	98	1,510.00		6,900	643.86	61,639.75
長 野 東	78	1,520.00		7,400	745.68	52,070.45
長 野 南	35	.00		3,500	51.80	11,130.74
名 古 屋	229	6,000.00		6,600	199.23	147,798.58
名古屋空港	68	.00		5,400	222.36	32,749.29
名古屋千種	56	285.00		6,900	518.00	31,260.15
名古屋東	103	1,100.00		7,900	596.37	72,534.33
名古屋名北	55	1,825.00		8,300	8.80	39,773.71
名古屋名東	62	800.00		4,100	211.42	20,058.27
名古屋瑞穂	71	2,365.00		5,400	415.35	32,332.84
名古屋守山	83	2,048.38		7,300	570.21	57,327.90
名 古 屋 中	113	4,984.45		10,200	974.06	95,180.29

数値はロータリー財団本部の集計資料による。



		本 年 度 累 計			1986年12月31日現在(単位U.S.ドル)		
ク ラ ブ 名	会員数	無条件寄付	使途指定寄付		達成率 (%)	上位への 必 要 額	寄付額累計
			ボリオ	その他			
名 古 屋 北	102	701.00			11,000	290.70	110,764.96
名 古 屋 南	119	2,250.64			6,600	309.40	77,852.38
名古屋東南	81	775.00			9,800	447.12	79,726.13
名古屋和合	86	1,300.00			7,400	75.68	51,667.85
名 古 屋 西	147	5,170.43			8,400	1,445.01	119,600.02
中 野	48	440.00			1,800	84.96	9,618.74
西 春 日 井	64	8,133.97			7,400	179.20	50,689.93
西 尾	79	3,093.33			5,300	439.24	39,228.05
岡 谷	71	.00			6,300	286.13	39,033.19
岡 崎	94	3,210.00			8,600	626.98	72,618.49
岡 崎 東	67	2,290.15			7,000	50.25	40,673.65
岡 崎 南	76	1,655.00			7,900	193.80	57,758.13
奥 三 河	59	57.00			6,900	376.42	34,964.56
大 町	62	810.21			3,600	385.64	22,818.46
尾 張 旭	49	.00			7,500	410.13	33,505.92
名 古 屋 港	107	.00			6,200	80.25	69,197.53
佐 久	43	.00			2,000	181.89	6,510.08
瀬 戸	80	2,844.00			6,900	338.40	45,408.54
瀬 戸 北	55	530.00			4,300	13.20	25,616.75
新 城	53	600.00			3,400	278.78	16,144.19
塩 尻	46	.00			1,900	354.20	6,542.13
諏 訪	63	.00			4,800	617.40	26,813.63
須 坂	44	1,000.00			2,100	336.08	8,382.32
田 原	74	1,000.00			6,000	686.72	36,206.99
高 浜	43	509.61			5,500	201.67	24,450.44
辰 野	51	.00			7,800	353.43	38,005.72
戸倉上山田	45	225.00			3,500	235.80	14,091.21
東 海	54	2,000.00			6,600	213.30	32,048.35
常 滑	66	.00			5,800	122.10	33,948.58
豊 橋	122	1,664.00			8,800	1,008.94	96,546.28
豊 橋 北	110	712.00			6,600	388.30	65,577.18
豊 橋 南	76	100.00			5,700	310.84	37,319.42
豊 川	81	2,480.00			6,500	592.11	46,491.88
豊 田	91	1,905.60			5,200	210.21	46,470.95
豊 田 東	64	4,160.00			3,500	441.60	18,989.09
豊 田 西	81	100.00			4,100	643.14	25,417.05
津 島	81	2,082.00			6,100	457.65	44,997.02
上 田	70	10.00			6,900	94.50	39,774.38
上 田 東	57	40.00			4,700	15.39	20,311.94
尾張中央	41	.00			2,500	394.83	9,764.57
長 野 北	60	3,102.00			2,500	285.00	13,279.28
松 本 東	43	2,000.00			1,100	422.69	4,211.72
名古屋大須	59	.00			1,400	37.17	4,137.07
諏 訪 湖	53	.00			0	530.00	914.26
豊川宝飯	38	380.00			100	380.00	6,637.37
あづみ野	31	4,870.48			1,500	89.59	4,870.48
豊山城北	46	2,000.00			400	299.92	2,000.00
合 計	6,572	125,620.42					3,702,467.89

数値はロータリー財団本部の集計資料による。



昭和62年3月度

分區別会員数及び出席率

昭和62年3月最終例会日現在

分 区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減	分 区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減
尾張第一分区	半 田	71	95.98	4	71		三河第一分区	安 城	77	96.15	4	76	+ 1
	半 田 南	53	98.80	5	52	+ 1		碧 南	75	99.65	4	73	+ 2
	東 知 多	50	97.22	3	51	- 1		一 色	51	93.63	4	51	
	常 滑	65	97.62	4	65			刈 谷	86	99.30	5	85	+ 1
	東 海	60	103.63	4	60			西 尾	81	98.18	5	81	
名古屋第一分区	5 R C	299			299		岡崎第一分区	岡 崎	97	100.00	4	97	
	名 古 屋	224	96.75	5	225	- 1		岡 崎 東	73	99.29	4	70	+ 3
	名古屋南	129	99.57	4	128	+ 1		岡 崎 南	82	99.36	4	82	
	名古屋港	112	100.00	4	110	+ 2		高 浜	41	100.00	5	41	
	名古屋瑞穂	75	99.33	4	71	+ 1		豊 田	97	100.00	4	95	+ 2
	名古屋中	126	98.38	5	125	+ 1		豊 田 東	73	97.22	4	71	+ 2
	名古屋西	151	91.71	4	152	- 1		豊 田 西	88	98.18	5	88	
	名古屋大須	68	97.42	4	69	- 1		12 R C	924			913	+11
名古屋第二分区	名古屋東南	82	100.00	4	82		東信分区	輕 井 沢	46	97.37	5	46	
	8 R C	967			965	+ 2		小 諸	61	97.95	4	61	
	名古屋千種	57	97.90	5	57			丸 子	41	90.20	4	41	
	名古屋東	101	99.38	5	103	- 2		南 佐 久	35	90.86	5	35	
	名古屋北	99	99.71	4	100	- 1		佐 久	41	95.32	4	41	
	名古屋名北	60	100.00	4	58	+ 2		上 田	72	95.59	5	74	- 2
	名古屋名東	65	100.00	5	65			上 田 東	58	93.42	4	58	
	名古屋守山	84	98.33	3	84			7 R C	354			356	- 2
東尾張分区	名古屋和合	94	100.00	4	94		北信分区	長 野 野	99	99.80	5	99	
	7 R C	560			561	- 1		長 野 東	80	97.30	4	80	
	犬 山	80	100.00	5	79	+ 1		長 野 北	62	96.03	4	63	- 1
	岩 倉	36	97.06	5	36			長 野 南	41	96.50	5	40	+ 1
	春 日 井	82	100.00	4	82			長 野 西	50	100.00	4	新クラブ	+50
	小 牧	71	99.26	4	71			中 野	46	96.74	4	46	
	江 南	63	99.57	4	63			須 坂	45	93.20	4	45	
	名古屋空港	65	99.36	5	65			戸倉上山田	39	93.59	4	39	
尾張第二分区	尾 張 旭	49	99.49	4	49			7 R C	462			412	+50
	瀬 戸	80	97.81	4	80		南信第一分区	あづみ野	36	100.00	4	36	
	瀬 戸 北	56	99.28	5	56			茅 野	39	87.87	4	39	
	豊山城山	68	94.59	5	66	+ 2		富 士 見	34	91.43	4	34	
	10 R C	650			647	+ 3		白 馬	40	88.20	5	40	
	あ ま	86	98.39	5	87	- 1		木 曾	42	89.05	5	42	
	尾 西	56	97.49	5	55	+ 1		松 本	75	100.00	4	72	+ 3
	一 宮	90	98.84	4	93	- 3		松 本 東	52	98.56	4	52	
	一 宮 北	86	97.64	4	86			松 本 南	84	100.00	5	83	+ 1
西尾張分区	稲 沢	60	100.00	4	60			松 本 西南	54	95.53	5	55	- 1
	西 春 日 井	61	98.00	5	61		南信第二分区	岡 谷	69	96.14	5	69	
	尾張中央	43	100.00	4	43			大 町	63	93.20	4	62	+ 1
	津 島	85	100.00	4	85			塩 尻	46	93.48	4	46	
	8 R C	567			570	- 3		諏 訪	62	92.66	4	61	+ 1
	渥 美	62	95.60	4	62			諏 訪 湖	55	97.30	4	55	
	蒲 郡	78	96.48	4	78			14 R C	751			716	+ 5
	奥 三 河	49	92.52	3	51	- 2		飯 田	96	99.45	4	96	
	新 城	52	92.31	4	52			飯 田 南	81	100.00	4	82	- 1
三河第一分区	田 原	77	98.69	4	77			飯 島	31	91.13	4	31	
	豊 橋	124	99.34	4	124			伊 那	83	98.89	4	82	+ 1
	豊 橋 北	112	99.63	5	114	- 2		駒 ヶ 根	65	100.00	5	65	
	豊 橋 南	75	99.71	5	75			松 川	66	94.23	5	66	
	豊 川	79	96.69	4	78	+ 1		箕 輪	36	93.83	4	37	- 1
	豊川宝飯	45	97.33	5	43	+ 2		辰 野	44	97.09	4	43	+ 1
	10 R C	753			754	- 1		8 R C	502			502	0
							総計	97 R C	6,789	97.21		6,725	+64



地区ニュース News of District

「もちの木園に軽ワゴン車 プレゼント」 (東知多ロータリークラブ)



大府市と東浦町、阿久比町の東知多ロータリークラブから阿久比町の授産施設もちの木園へ軽ワゴン車1台を贈呈致しました。

贈呈式が12月17日、もちの木園で行い、酒井会長、長坂幹事、クラブ一同、阿久比町長、社会福祉協議会長はじめ町関係者10人、園生13人が出席。酒井会長が町長に車の目録を、園生代表にキーを贈り、「社会奉仕委員会の事業の一環として、みなさんのお役に立てればと思います。車を有効に活用して下さい。」と、あいさつ。園生の代表でキーを受け取った平野紀代子さんが「ありがとうございました。これからも仕事に励みます。」とお礼の言葉を述べ、非常に感謝され、大変1日がいい日でありました。

今後ますます、奉仕の念を忘れずに行きたいと思えます。後日、東知多ロータリークラブ、阿久比町会員3名より、車庫が寄贈されました。

名 称／阿久比町立ちもちの木園
施設の種類／心身障害者小規模授産所

目 的／一般社会で雇用されることが困難な障害者を日々家庭より通わせて、自活に必要な指導及び訓練を行うことを目的として居ります。

所 在 地／愛知県知多郡阿久比町大字草木字
草出口3番地の1

運 営 主 体／阿久比町社会福祉協議会

開所年月日／昭和57年10月1日

定 員／15名

ボランティア／60名

作 業 内 容／1. クラフト加工

2. 手織加工

3. その他下請作業、金魚のエサ
詰、モップビニール詰

(軽ワゴン車は主に原材料、出来上り製品の運搬に用います)

「台北延平クラブと姉妹提携」

(名古屋瑞穂ロータリークラブ)

1987年2月11日付で、名古屋瑞穂クラブと、台北延平クラブの間で姉妹提携が結ばれ、締結書に調印がされました。両クラブの発展と友情を祝福します。



「作文教育への協賛」

(岡崎ロータリークラブ)

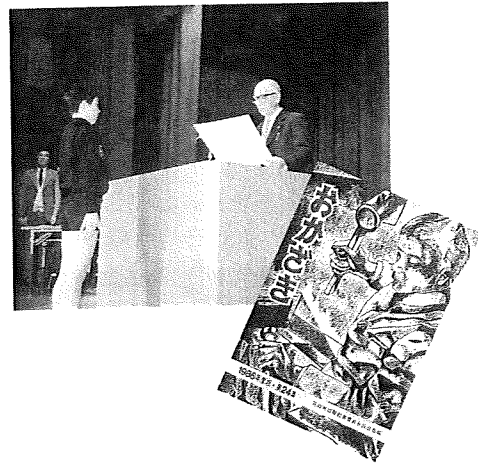
岡崎・岡崎南・岡崎東三クラブは毎年1回岡崎市内小中学校の児童生徒の優れた作文に対し賞を贈り奨励することにより作文の力を伸すことに寄与することを目的として、岡崎市教育委員会、岡崎市現職教育委員会国語部と共催して岡崎市小中学生作文コンクールを実施しております。

三ロータリークラブが共催して今年度は13回目になり去る1月17日午後2時より岡崎市青少年センター「太陽の城」で表彰式を行いました。市内小学校41校中学校16校計57校の参加をえ



地区ニュース News of District

て、千数百名の出品の中から最優秀賞2名、優秀賞4名、その他優良賞、努力賞等多数の児童生徒を表彰致しました。本年度の募集要項のテーマは「生活を見つめ子どもの喜び、悲しみ、考え、などがよくわかるように表現されている作文」と言う事です。岡崎現職教育委員会国語部の先生方も回を重ねるごとに作品のレベルが向上し作品がよくなって来ておるとのことです。私達三クラブも今後とも継続して共催し後援します。立派な文集が出来る事を祈っております。



おめでとうございます

ポールハリスフェロー

武藤 弘 (上田東)	栗林 幹治 (辰野)	鈴木 光彦 (名古屋和合)
富田和夫 (名古屋)	高木 喜芳 (辰野)	橋本 浩 (長野東)
森川直宥 (名古屋)	中 條 武 (辰野)	星野達夫 (長野東)
鈴木武二 (名古屋)	林 儀太郎 (辰野)	丸山庸雄 (長野東)
野口圭一 (名古屋)	古村 憲資 (辰野)	松本真吾 (長野東)
中部政二郎 (名古屋)	赤羽 邦夫 (辰野)	土屋一英 (長野東)
渡辺一弘 (あま)	小島 廣 (名古屋名東)	堀江宏輝 (名古屋千種)
小島康彦 (半田南)	日比 孝吉 (名古屋中)	飯田輝彦 (名古屋南)
北畠道顕 (名古屋南)	後藤 善吉 (名古屋中)	伊藤文男 (名古屋南)
川津博章 (名古屋南)	山路 邦雄 (名古屋中)	井藤久三 (名古屋南)
岩本銀次 (名古屋南)	鳥山富生 (名古屋中)	国枝優三 (名古屋南)
血井 進 (名古屋南)	中村順一 (中野)	清水寿三郎 (名古屋南)
大庭喜一 (名古屋東南)	横尾 貢央 (豊田)	上田康雄 (名古屋南)
佐藤敏雄 (小牧)	金森仙一 (名古屋守山)	後藤利建 (名古屋南)
山田健吉 (常滑)	村井金吾 (名古屋守山)	黒川勇司 (名古屋南)
加藤坂夫 (名古屋東)	斉藤正治 (名古屋守山)	恒川義朗 (名古屋南)
木村 博 (名古屋東)	杉須原真爾 (名古屋守山)	後藤繁明 (名古屋南)
富田猿三 (名古屋東南)	鳥井桂三郎 (半田南)	宮地信尚 (豊川宝飯)
佐藤和男 (名古屋守山)	小谷 徳郎 (刈谷)	若山日名夫 (名古屋西)
松本栄一 (奥三河)	村上民雄 (豊田東)	清田式男 (名古屋西)
鈴木保男 (奥三河)	加藤 房市 (豊田東)	杉本邦彦 (名古屋西)
奥瀬文雄 (岡崎)	山中一三雄 (豊田東)	宮地 昭 (豊川)
松田保人 (辰野)	山田 浩 (豊田東)	天野泰郎 (名古屋)
	渡辺信朗 (豊田東)	石川信喜 (名古屋)



地区ニュース News of District

「交換学生の集い」

(高浜ロータリークラブ)

「窓をあけて世界の風を吸う国際時代から今や扉を開けて自由に行き来す新国際時代」と地元新聞が論評する中、去る2月22日当ロータリークラブ主催の「第4回国際青少年交換学生の集い」が高浜市中央公民館で、約100名の参加者を得て開催された。高浜ロータリークラブ創立18周年を迎え、現在まで派遣、受入学生合計40余名にのぼり、この日もこれを裏付けするように作文の入賞者の表彰、留学体験発表や、来日している外人留学生の感想発表が行われ、和気あいあいのうちに、国際親善ムードを高めた。

集いの最後に、会員の神谷完君から、珠算塾経営の仕事を通じて、「外国で勉強してはみませんか」と題する講演があり、そのためには、まづ日本のこと、自分の町を知り、何でも日本文化の特技を身につけて欲しいとアドバイスがあり、有意義のうちに会が締めくくられた。



中日新聞
昭和62年2月24日

中部新聞
昭和62年2月24日



「介護者に愛の手を」

(辰野ロータリークラブ)

「辰野ロータリークラブ」では、R.I.会長賞で提唱された新プロジェクトを「社会奉仕委員会」が中心となり研究の結果「寝たきり老人」の家庭へ、特に冬期厳寒の季節ともなると、その介護をなさる皆様方が洗濯等もご苦勞で、それらのご負担を幾許なりとも軽減して頂こうと「シーツ」2枚を贈呈する事になりました。町の「社会福祉協議会」へ相談した所、外部には内密にとのご注意があり辰野町内81人の名簿を下さいました。師走の風も冷たい年の瀬を控えて会員2人位で3、4軒を受け持ち挨拶状を添えて夫々のお宅迄届けました。老人のお名前だけを頼りに探し当てた、その家で、訪問の理由を申し上げ、さ、やかな贈り物を差し出しますと、なかには家族全員が玄関迄出てお礼を言われた事もありました。何はともあれ全員のご家族様から嬉ばれ、当初なかには返品されるのではとの不安も吹飛んで、訪問した会員全員の心にはほのほのとしたものがこみ上げて参りました。その後、何通もの丁寧なお礼状を頂き本当に良い事をしたとクラブ全員で嬉んだのでした。そして、この新プロジェクトを今後大切に育て、ゆきたいと誓い合いました。

「財団1000%達成」

(松本西南ロータリークラブ)

ガバナースレター6号で、前年度最終月までに1000%達成の名古屋和合クラブをご紹介しましたが、同月同期に松本西南ロータリークラブも5890\$で、1000%を達成しました。あらためて敬意と感謝を表します。





おしらせ

Information

長野県内で新クラブ誕生

(1)飯田東 (仮)

特別代表／加藤徳夫(1月10日付)

ガバナーエイド／木村武夫(1月10日付)

スポンサークラブ／飯田・飯田南

創立日予定／62年4月7日

(2)伊那中央 (仮)

特別代表／藤沢今正(12月19日付)

ガバナーエイド／木下康也(12月19日付)

スポンサークラブ／伊那

創立日予定／62年5月初旬

(3)千曲川 (仮)

特別代表／油井鬼美雄(3月23日付)

ガバナーエイド／篠原光男(3月23日付)

スポンサークラブ／南佐久

創立日予定／62年4月22日

英語版「ロータリーの友」活用をお願い

標題について同委員会より講読の依頼がありましたので、未だご活用されてないクラブは是非宜しくお願い申し上げます。

刊行：年2回・No27号は11月、No28号は4月

単価：500円

青少年交換について

1988～89年度青少年交換が次の通りですので、候補者のご推薦をお願い申し上げます。

記

(1)1988年3月～1989年3月 1ヵ年交換

①交換先／D.957.963.975.983.地区
(オーストラリア)の予定

②対象／出発時16歳～18歳の高校生 男・女

(2)1988年8月～1989年8月 1ヵ年交換

①交換先／D.502.503.540.550.552.555.595.
633.ESSEX.CENTRAL STA-
TES(複合地区)以上の各地区
(アメリカ、カナダ)の予定

②対象／出発時16歳～18歳の高校生 男・女

(3)推選人員は上記(1)、(2)を合せて、6～7名の
予定です。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

3月14日 岩田嘉七 (名古屋北)

花・を・訪・ね・て

四季の彩り

蒲公英(たんぽぽ)

最も代表的な春の野の花。折ると白い乳の出る茎の頂に開く黄色の花は、春の太陽の輝きを吸収して咲き出したといった趣がある。西日本に多い白花たんぽぽ、根や葉を食用にする食用たんぽぽなどもある。地上に生じた形が鼓面に似ているところから鼓草とも言われ、これから子供が鼓の音を連想してタンポポとかテテポポとか言い出したのが、今日の通名となっているのは面白い。

たんぽぽの上に強風の村黄なり 飯田龍太

